

定例会3日目（12月11日）総務産業、文教厚生のコト合同常任委員会を開催。
第4回定例会に上程された議案について執行部に詳細な説明を求めた。

こども誰でも通園制度（議案第54号）

答 子育て支援課長

生後6か月から3歳未満の子どもが対象。月10時間利用可能。就労要件なし。4月から3～5名程度の利用を予定。

〈河内克也委員〉

受入れ予定施設はどこか。

答 子育て支援課長

長陽保育園で行いたい。

補正予算（議案第58～59号）

〈古澤博之委員〉

小売り店等における買物支援対策事業について店舗営業補助と移動販売補助の具体的な内容を問う。

答 企画観光課長

食料品・日用雑貨品に限る事業の建築費用等について3分の2以内の上限1000万円を2事業者分。また、移動販売について車両及び備品等の購入で3分の2以内の上限500万円。さらに1か月約3万円の燃料費補助を予定。いずれも融資を受けていることが条件。既存店舗を新たにする場合でも新たに店舗を開設する場合でも構わない。

〈工藤眞巳委員〉

義ノ富士関のふるさと納税アンバサダー就任に関する費用について問う。

答 企画観光審議員

肖像権の使用料や1月場所での懸賞幕の掲示など合計200万円。

〈山本涼子委員〉

入会権補償費の詳細は。

答 総務課主幹

3地区で県の砂防事業を予定。その際の土地の買収と立木の補償として、入会権の割合（地元7割）金額計上。

〈工藤眞巳委員〉

林業振興費の恒久防火帯整備事業1000万円について詳細は。

答 農政課長

予算に対し県の補助2分の1の500万円。林道等補修工事の250万円を組替えて1000万円。現在中松一区と白川区で工事予定。

〈山本涼子委員〉

グリーンロード沿いの国有林の道路工事の場所と内容を問う。

答 建設課長

グリーンロードの展望所より400メートルほど西原側。国より無償貸付地の返還の為に現況復旧とガード

ルール撤去。

その他の事項

〈工藤眞巳委員〉

重点支援地方創生臨時交付金の活用案を問う。プレミアム率10割の商品券を提案。

答 企画観光課長

今回上程の子育て世帯への食卓応援事業に活用。その他は交付金限度額等に応じて調整するため未確定。

〈河内克也委員〉

山ビル被害対策の取組は。

答 農政課長

現在山ビル駆除に効果のある薬剤を必要に応じて配布している。今後は忌避剤補助の検討や山ビル対策の情報発信などを図る考え。

答 水・環境課長

薬剤散布は即効性がある一方で住民の生活環境に長期的な影響を及ぼすリスクがある。

〈岡智則委員長〉

ワイン事業について在庫数と在庫を捌くための具体的な考えを問う。

答 農政課長

在庫計3952本（12月10日時点）。あそ望の郷で販売・イベントで販促・ふるさと納税・その他村内宿泊施設や空港の飲食店等での販売で在庫削減に努める。

〈橋本功委員〉

ウィナスの調整池問題の詳細は。

答 企画観光課長

ウィナス売却に際して調整池の一部が未売却だった。現在調整池分のみ売却手続を行っている。旧長陽村時代、ウィナスオープン時の不備が原因。

〈山本涼子委員〉

野焼きによる維持管理対策と茅利用の提案。

答 農政課長

人的支援や経済的支援を拡充し、担い手不足や高齢化など、地域の実情に応じた対応を行う。

答 村 長

茅の有効活用も踏まえ、草原の再生と維持に努めていく。

〈山本涼子委員〉

南阿蘇高級グランドホテル誘致による村有地売却事業について、県と企業と村の3者による開発協定書の締結になるのか。

答 企画観光課長

平成29年度の事業検討当時から、県との連携事業としては取り組んでいない。